

平成 19 年度 N P O 法人日本医学図書館協会監査報告

1. 日 時 平成 20 年 4 月 9 日（水） 10 時 ～ 17 時
2. 場 所 N P O 法人日本医学図書館協会 中央事務局
3. 監査対象 平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 20 年 3 月 31 日
4. 監査結果

元帳、金銭出納帳、諸帳票類、預金通帳及び関係書類などを監査した結果、いずれも正確に執行されていることを認めた。また、法人の業務の執行に関しては法令及び定款に違反する重大な事実はないと認めた。

5. 監査所見

平成 19 年度は、受託事業の増大に努めた成果はみとめられるが、一方で購読料収入の減収もみられ、収入面では、依然として安定性が低く、さらなる財政基盤の確立が望まれる。また、寄付金や広告収入など、より多角的な収入源の拡大を要望する。

6. 業務監査

理事会の職務執行にあたり、組織図上での総務会の役割が、運営面では必ずしもその機能を十全に発揮しえず、理事会全体での意見集約の過程に改善すべき余地がある。理事会運営における、総務会のさらなる機動性が望まれる。

監 事

鶴 見 大 学

四方田 均 印